様式第２号の１－②【⑴実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第２号の１－①を用いること。

学校名	ユニバーサル美容専門学校
設置者名	学校法人中山学園

１．「実務経験のある教員等による授業科目」の数

課程名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数又は授業時数	省令で定める基準単位数又は授業時数	配置困難
衛生専門課程	総合美容科		30 単位	6 単位	
（備考）					

２．「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

https://www.unibi.jp/school_introduction/disclosure/

３．要件を満たすことが困難である学科

学科名
（困難である理由）

様式第２号の２－①【⑵-①学外者である理事の複数配置】

※ 国立大学法人・独立行政法人国立高等専門学校機構・公立大学法人・学校法人・準学校法人は、この様式を用いること。これら以外の設置者は、様式第２号の２－②を用いること。

学校名	ユニバーサル美容専門学校
設置者名	学校法人中山学園

１．理事（役員）名簿の公表方法

https://www.unibi.jp/school_introduction/disclosure/

２．学外者である理事の一覧表

常勤・非常勤の別	前職又は現職	任期	担当する職務内容や期待する役割
非常勤	元医療法人理事長	2022. 4. 1 ～ 2026. 3. 31	経営管理面での指導
非常勤	会社経営	2022. 4. 1 ～ 2026. 3. 31	経営面での指導
非常勤	会社経営	2022. 4. 1 ～ 2026. 3. 31	教育行政面での指導
非常勤	スクールカウンセラー 元高等学校校長	2022. 4. 1 ～ 2026. 3. 31	学校運営面での指導 教育相談
非常勤	会社経営	2022. 4. 1 ～ 2026. 3. 31	教育環境面での指導
（備考）			

様式第２号の３【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	ユニバーサル美容専門学校
設置者名	学校法人中山学園

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

１．授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画書(シラバス)を作成し、公表していること。

（授業計画書の作成・公表に係る取組の概要）

２月中に担当教員に作成を依頼し、４月上旬までに教務部長に提出してもらう。
内容を確認して印刷、レジュメにしたものを学年ごとに作成する。
始業日に学生に配布、公表している。
ホームページ上でも公表する

授業計画書の公表方法	https://www.unibi.jp/school_introduction/disclosure/

２．学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。

（授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要）

次の４つをすべて満たした者に単位を認定する。
1）前期定期試験及び後期定期試験に合格すること。
2）各課目の学年末評価がＣ評価（60 点）以上であること。
3）各課目の欠課時数が０であること（各時限の遅刻・早退は欠課とする)。ただし欠課があってもその時数を補習で補えば０とみなす。
4）課目担当者より提出を義務付けられた課題をすべて提出していること。

成績評価基準

評点	100	99～91	90～81	80～66	65～60	59 以下
評定	AAA	AA	A	B	C	D

３．成績評価において、ＧＰＡ等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。

（客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要）

①　各課目の評点、評定を下表に当てはめて GP を決定する。

評点	100	99～91	90～81	80～66	65～60	59 以下
評価	AAA	AA	A	B	C	D
GP	5	4	3	2	1	0

②　GP が決定したら次の計算式に当てはめて GPA を算出する

$$\text{GPA}=\frac{\text{課目ごとの（GP×単位数）の総和}}{\text{履修している課目の単位数の総和}}$$

※シラバスと共に成績評価基準とＧＰＡの算出方法を明記し配布する。
※学年末の成績表に成績の分布状況を掲載する。

客観的な指標の算出方法の公表方法	https://www.unibi.jp/school_introduction/disclosure/

４．卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。

（卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要）

卒業学年の前期末に第１回卒業判定予備会議、11 月上旬に第２回卒業判定予備会議、学年末に卒業判定会議を実施し、卒業の可否を決定する。会議は学生個別に履修課目ごとに認定の要件と学納金の納入状況、「アドミッションポリシー」に掲げる内容への継続的取り組みなどを総合的に審議する。
要件が充足された学生は、卒業決定者とする。要件を充足しない学生については、要件が充足するまで卒業保留者として扱う。
≪アドミッションポリシー≫
・美容業界で働くことを希望し、その目標に向かって美容に関する知識・技術を学習することに意欲的であり実行できる人。
・技術職であると同時に接客業であることを十分に認識し、常に笑顔を忘れずお客様の立場に立って物事を考えられる人

卒業の認定に関する方針の公表方法	https://www.unibi.jp/school_introduction/disclosure/

様式第２号の４－②【⑷財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第２号の４－①を用いること。

学校名	ユニバーサル美容専門学校
設置者名	学校法人中山学園

１．財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	https://www.unibi.jp/school_introduction/disclosure/
収支計算書又は損益計算書	https://www.unibi.jp/school_introduction/disclosure/
財産目録	https://www.unibi.jp/school_introduction/disclosure/
事業報告書	https://www.unibi.jp/school_introduction/disclosure/
監事による監査報告（書）	https://www.unibi.jp/school_introduction/disclosure/

２．教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士
衛生		衛生専門課程	総合美容科	○	－

修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2 年	昼	67 単位	20 単位	2 単位	43 単位	0 単位	2 単位
			67 単位				

生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数
160 人	130 人	0 人	10 人	5 人	15 人

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 1 年次 34 単位　2 年次 33 単位　合計 67 単位を履修 選択必修課目は課目群のうちの 1 つを 1 年、2 年でそれぞれ選択履修する 前後期の２期制をとっている
成績評価の基準・方法
（概要） 筆記試験、実技試験、提出物、出席状況等をもとに 100 点法で評価する 60 点未満は単位不認定とする 学年末の成績表にＧＰＡによる成績の分布状況を掲載する
卒業・進級の認定基準
（概要） 各教科課目の単位を全て修得すること。 定期試験に合格する、欠課は補習で補うこと、各科目の評点 60 点以上であること 納入金が完納されていること、アドミッションポリシーに掲げる内容を取り組んでいること
学修支援等
（概要） クラス担任による本人及び保護者への電話連絡及び面談 学年主任等を交えた生徒への対応協議

卒業者数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業者数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
46 人 （100%）	0 人 （　　0%）	44 人 （　　95.7%）	2 人 （　　4.3%）

（主な就職、業界等）
美容業界　美容室　アイラッシュサロン　　ネイルサロン　エステティックサロン

（就職指導内容）
個別相談・面接指導等　企業説明会への参加　校内ガイダンスの開催

（主な学修成果（資格・検定等）
美容師国家試験
ヘアケアマイスター
AFT 色彩検定 2 級 3 級
JNEC ネイリスト技能検定 2 級 3 級
JNA ジェルネイル技能検定　初級　中級
認定フェイシャルエステティシャン
認定ボディエステティシャン
JMA 日本メイクアップ技能検定 2 級 3 級
JMA 日本メイクアップアドバイザー
AJESTHE 美肌エキスパート
AEAJ アロマテラピー検定 2 級
化粧品検定　1 級 2 級 3 級
AJESTHE 美肌エキスパート
ビジネス実務マナー検定
他

（備考）（任意記載事項）

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
114 人	16 人	14%

（中途退学の主な理由）
進路変更　体調不良

（中退防止・中退者支援のための取組）
個人面談の実施　保護者への連絡
クラス担任が常に学生の状況を把握し変化の兆しがあったら早めの面談を行う

②学校単位の情報

ａ）「生徒納付金」等

学科名	入学金	授業料 (年間)	その他	備考（任意記載事項）
総合美容科	60,000 円	528,000 円	857,000 円	2022 年度入学生まで 1 年次　実習費 160,000 施設設備費 120,000 教材費 260,000 学生保険料 2,000 研修積立金（海外含） 300,000 校友会費　15,000
		528,000 円	567,000 円	2022 年度入学生まで 2 年次　実習費 160,000 施設設備費 120,000 教材費 104,000 卒業諸費 33,000 研修積立金（海外含） 150,000
総合美容科	120,000 円	528,000 円	997,000 円	2023 年度入学生より 1 年次　実習費 240,000 施設設備費 180,000 教材費 260,000 学生保険料 2,000 研修積立金（海外含） 300,000 校友会費　15,000
		528,000 円	707,000 円	2023 年度入学生より 2 年次　実習費 240,000 施設設備費 180,000 教材費 104,000 卒業諸費 33,000 研修積立金（海外含） 150,000
修学支援（任意記載事項）				
入学特待生への入学金、授業料の一部免除 2 年次特待生としての授業料の一部免除 日本学生支援機構の奨学金を活用した分割納入制度				

b）学校評価

自己評価結果の公表方法		
（ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法） https://www.unibi.jp/school_introduction/disclosure/		
学校関係者評価の基本方針（実施方法・体制）		
委員の定数は 5 名以上とし、美容業界関係者や卒業生を選出する。本校の教育活動の視察や意見交換等を通じて、関係業界等のニーズを踏まえた教育内容・方法の改善、学校マネージメント改善等、本校の自己評価を評価することを目的とする。 評価結果を踏まえて職員会議にて改善策や実施時期を決定し改善していく。		
学校関係者評価の委員		
所属	任期	種別
会社役員	2023. 4. 1～2024. 3. 31	企業等役員
会社役員	2023. 4. 1～2024. 3. 31	企業等役員
会社役員	2023. 4. 1～2024. 3. 31	企業等役員
美容室マネージャー	2023. 4. 1～2024. 3. 31	卒業生
自営業	2023. 4. 1～2024. 3. 31	卒業生
学校関係者評価結果の公表方法		
（ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法） https://www.unibi.jp/school_introduction/disclosure/		
第三者による学校評価（任意記載事項）		

c）当該学校に係る情報

（ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法） https://www.unibi.jp/school_introduction/disclosure/